



国際交流員のページ

ワン ワールド

ONE WORLD... 世界“和”ひとつ



アントン真理雄です。ONE WORLDという名前に基づいて世界各国の文化、習慣、問題などに少しずつ触れながら広報を通して報告しています

自己主張



みなさん、こんにちは！そして、はじめまして！
国東市国際交流員のアントン真理雄です。2004年8月から合併前の国見町で勤務しています。「広報くにも」でも「ONE WORLD ～世界“和”ひとつ～」というタイトルでコラムを連載してきました。本来は、今月号が20号となるのですが、国東市という新たなまちが発足し「ONE WORLD」も今月号を1号とします。私の国際交流員としての任期は今年8月2日までなので今月号を含めて計4号を連載します。これから短い期間ですが私のことを少しでも知ってもらう為、今月号は自己紹介を兼ねて書いていきたいと思っております…。

私は1981年（昭和56年）の春に静岡県浜松市で生まれました。両親はニューヨーク出身ですが1975年に1年かけてヨーロッパから車で日本までやってきました！私には姉が2人、妹が1人（そして犬が1匹）いますが1番上の姉以外は皆浜松で生まれました。日本語を第1言語として話しますし、これを読む大多数の方と同様日本の義務教育を受けています。高校からは英語習得や両親の出生国の文化を肌で感じる為アメリカに行き、大学もアメリカと南米エクアドルで計4年間政治や言語の勉強に励んできました…。

こういった私の個人背景を知らない人は聞きます「お国はどちら？」。お国はどちら？どう答えるのが相応しいのでしょうか。

私の両親はアメリカで生まれ育っていますが父親はロシアに祖父母を持つユダヤ系アメリカ人であり、母親は

ジャマイカの母親を持つアフリカ系アメリカ人です。その上、日本の遠州地方で生まれ育った私は“どちらのお国”の人間なのでしょうか？特にこだわりませんし、自分自身という存在を“お国”といった項目で定義しようとは思いません。よって、今回は自己を紹介するという人間の普遍的な対話方法で私、「アントン真理雄」という多様な背景、事情、考え方、生き方を持った1人の人間を提示し、それを皆さんが理解して頂ければ幸いです。

1人の人間であるという事実は私だけではなく読者のみなさんを含め世界中の人々に共通します。しかし、個人であるという真実を元に他の要素を軽視すべきだということではありません。1人の人間であると同時に日本人、セネガル人、中国人、大分人、国東人、富来人、朝来人、古市人、熊毛人であると人の“郷”への主張は多様性を極めます。こういった国民性や地域性のほとんどは自身の故郷を愛するという前向きな気持ちの表現であり、共感できます。しかし、世界の様々な争いに目を向けると国境、民族、宗教、思想など根本的に“違い”を巡って争い、自身の主張ばかりに重点をおきその主張が時には武力行使をもって表現されています。

平和な世の中を世界中の人々と築いていく為には人類愛をまず前提に自己を主張する必要性を感じます。広い範囲で愛を感じることによって地域愛が減減するのではなく、地域を愛せるから世界も愛せる、日本を愛せるから他国も愛せる。人類愛をもって生きることによって身近での愛も深まります。

主な活動内容紹介

英会話教室（国見）	毎週火曜日	19:00～20:00（子ども） 20:00～21:00（大人）
スペイン語楽しく勉強会（国見）	隔週木曜日	20:00～21:00（大人）
幼稚園・保育園触れ合い活動	市内各地で交流・活動を行います	
小・中・高校での交流活動	問い合わせ 国東市役所企画課企画係	
各種団体との交流活動	TEL0978-72-5161 内線231～233	
One World広報記事連載		

今月の一言



「生まれたからには生きてやる！」

河村 任（国見）

ご意見・ご感想・連絡先 国見総合支所地域総務課 アントン真理雄 ☎0978-82-1111 E-mail peacestrictly@mac.com

*「広報くにも」に掲載した「ONE WORLD」1～19号を希望される方は、ご連絡ください。